

あの手 この手

2017年
4月号



【市民活動にこの人あり】第13回
やまと国際交流パーティーであいさつ
する長谷部美由紀さん(中面参照)。

あの手この手のマークの間のSは、solution(解決)のSです。

第117号 2017年4月10日 大和市民活動センター 拠点やまと 発行



やまと国際フレンドクラブ賞「マウンテン富士ミッド」 文ヶ岡小学校4年 榎本修也(学年は受賞時)

2017年度の表紙は、やまと国際フレンドクラブ主催の
やまと国際アートフェスタ入賞作品を掲載しています。
第9回(2016年)のテーマは「世界の子どもたちへ」です。

僕は有毒生物が好きで、コブラをきっかけにエジプトに興味を持ち調べました。
ピラミッドやスフィンクスやツタンカーメンのような未知の物が沢山あり一度行
きたいと思ってました。日本とエジプトのシンボルの富士山とピラミッドは同じ
ような形なので、友好のシンボルとしてマウンテン富士ミッドをかきました。

協働事業提案募集中！ 4/21締切

平成29年度の協働事業提案の募集が始まっています。
今年度の行政提案型は、文化創造担い手事業(文化振
興課)と大和市民活動センターの管理・運営(市民活動
課)だけですので、市民提案型の提案お待ちしております。
予定は下記の通りですが、詳細は当センターまで。

- ・ 4月3日(月)～4月21日(金) = 企画書提出期間
- ・ 4月17日(月)～5月9日(火) = 協議期間
- ・ 5月10日(水)～5月16日(火) = 申請期間
- ・ 5月下旬～6月上旬 = 事業担当課との打合せ
- ・ 6月下旬 = 協働推進会議への諮問
- ・ 7月1日(土) = 公開プレゼンテーション
- ・ 8月上旬 = 協働推進会議からの答申
- ・ 8月24日(木) = 市長より結果発表

補助金&協働事業報告会を開催

平成28年度に実施された市民活動推進補助金事業と
協働事業の報告会が、**4月26日(水)に大和市勤労福祉
会館3階ホール**で開催されます。

11:00からはハウスメンテ大和による補助金事業「ハ
ウスメンテの担い手育成」の報告があります。また、
13:00からは協働事業報告会で、拠点やまとによる大
和市民活動センターの運営事業を始め、計17事業の
報告が予定されています。

平成27年度は新規提案がなかったため、今回の報告
は、いずれも継続事業となります。見学自由(予約不
要)ですので、ご興味のある方、今後提案してみたい
方は、お気軽にお越しください。

5団体が熱い想いを語る！

平成29年度 市民活動補助金事業 公開プレゼンテーション

3月18日(土) 大和市勤労福祉会館 ホール



Run伴+(プラス)やまと
実行委員会による
プレゼンテーション

平成29年度の補助金事業の公開プレゼンテーションは、例年より多い「めばえ」3団体と「はぐくみ」2団体の計5団体の発表があり、会場の空気も自ずと熱がこもったものになりました。主な事業内容と5人のアドバイザーによるコメントは、下記の通りです。

北島部長からは「公開プレゼンテーションは、事業をよりよいものとするためのアドバイスを受ける場である。皆さんの活動は大和の財産だと思う。続けてほしい、そして楽しんでほしい」とのあいさつがありました。なお、結果は「広報やまと」5月1日号で発表予定です。

事業名 団体名	主な事業内容	アドバイザーのコメント
◆Run伴+やまと～一般の方が参加しやすいイベントを目指すために～ Run伴+(プラス)やまと 実行委員会	介護・医療事業者や施設利用者等が参加するランニングイベントを実施。また、一般向けの認知症に関する講演会を同日開催し、講演終了後にゴールイベントに参加することで認知症への理解をさらに深めてもらう。	・スポーツクラブとの協力も。 ・さらに、一般市民を巻き込む工夫を。 ・介護職の現場は厳しくすぐ辞めてしまう。この活動がやりがいになるように続けてほしい。 ・イベント以外にも継続的な活動を。
◆子育てほっとサロン「たんぼぼ」 たんぼぼの会	乳幼児と保護者に軽食を提供し、ゆったり寛げる居場所として毎月2回サロンを開設。現職の児童相談員や保育士が、子どもを保護者とスタッフで見守る。また管理栄養士や助産師など専門家も招き、保護者からの育児相談の場も設ける。	・より多くの人に知ってもらい取り組みを。 ・優しさに満ち溢れた居場所だと感じた。 ・アットホーム。少人数なら参加できるという人もいる。参加人数を増やせばいいものではない。 ・専門性のあるスタッフが丁寧な対応をしている。
◆ママスク大和 親子イベント ママスク大和	子育て中のママが孤立しないよう市内飲食店で気軽に集えるお茶会を月1回と、親子で遊ぶ場、学ぶ場のイベントをそれぞれ隔月1回開催。ママが関心のあるテーマ毎にプロ講師を招き悩みや不安を解決し子育てをより楽しめる企画とする。	・千円でも安いと思ってもらえるよう企画の充実を。 ・意志あるメンバーを参加者から育ててほしい。 ・パパの参加も促してほしい。 ・子育て中のママには、社会から必要のない人間とされているのではという焦り・不安感がある。
●やまとスポーツボランティア育成・推進事業 やまとスポーツマネジメント 設立準備会(YSM)	市民がより良いスポーツを享受できる環境を創り出すことを目的に、五輪イベントやスポーツ団体の日常的な活動を支えるスポーツボランティア(スポボラ)に関するセミナーを開催し、JSVN主催のスポボラ研修会などを誘致する。	・スタッフが自分で研修を担当できるように。 ・お金の掛け方にもう工夫を。 ・一般の市民活動の予算の組み方と異なるが、身近にスポーツを楽しむ場が増えることを期待したい。
●子どもたちの展覧会「やまと国際アートフェスタ」を通じた国際理解深めるための事業 やまと国際フレンドクラブ(IFC)	言葉の壁で評価を受けにくい外国にルーツをもつ子どもたちに、描いた絵画で光を当てることを目的に展覧会を開催。作品を絵葉書にして配布し、文化や言葉の異なる友達との学校生活における想いを書いてもらうことで国際理解を深める。	・絵葉書を冊子にする手もある。人がたくさん集まることを期待したい。 ・引き続き、市や教育委員会と連携してほしい。 ・シリウスの子ども図書館と連携してほしい。 ・出身を「日本」と答える子にも支援が必要では。

※上記の◆印は「めばえ」(団体補助/上限金額5万円)、●印は「はぐくみ」(事業補助/上限金額20万円)です。5団体とも上限金額で提案。

あなたの団体は、パソコンを必要としていませんか？

●第14回イーパーツリユースPC寄贈プログラム

当センターを含む地域の10の市民活動センターに登録している団体、または登録の意思ある団体のうち、まちづくりや地域の活性化に寄与する市民活動を目的とする非営利団体へ、リユースパソコン計50台を寄贈しています(一部負担金はあり)。

募集期間：4月10日(月)～6月30日(金)

寄贈台数：計50台(機種未定)

日 程：7月18日(火)に審査会(藤沢)

8月26日(土)に寄贈式(茅ヶ崎)

申し込み：大和市民活動センターまで

お気軽に！ 定例相談日

◆市民活動相談＝4月10・24日(月)・5月8日(月) ※毎月第2・4月曜の10～17時

◆ボランティア相談＝4月8・22日(土)・5月13日(土) ※毎月第2・4土曜の10～17時

◆パソコン相談＝4月11・25日(火)・5月9日(火) ※毎月第2・4火曜の14～17時

※予約不要ですが、事前に電話予約していただいた方が、お待たせすることもなく確実です。

「学べ〜る」で学んだ子が 教える側で戻ってきてくれた。

【市民活動にこの人あり】第13回

やまと国際フレンドクラブ（I F C）会長
長谷部美由紀さん

高らかなトランペットのファンファーレで始まった『やまと国際交流パーティ』。演奏はロシアのトカレフさん。世界各国の料理やスイーツを堪能したあとは、フィリピンの花祭りの踊りや、2本の竹の間を挟まれないように踊るバンブーダンス、高校生の独唱、最後は迫力あるケンジさんの和太鼓とアゼルバイジャンのグルナラさんのピアノとのコラボレーションで締めくくった。

ヤマトにも応援にかけつけ、参加者アンケートによるコミュニケーションタイムも。この時間を、通る美声でスムーズに仕切っていたのが、主催者の長谷部美由紀さん。それもそのはず、FMやまとの番組『インターナショナルクラブ』のナビゲーターを、一昨年まで16年間も務めていた。

美由紀さんは、2000年頃大和市国際化協会にボランティア登録し、毎年協会主催のパーティに実行委員として参加していた。しかし「年間を通じてもっと国際交流がしたい」と、仲間と2006年に『やまと国際フレンドクラブ』を設立。夏休みに外国籍の小・中学生の学習に高・大学生が寄り添う『学べ〜る』、言葉を超えて絵で交流する『やまと国際アートフェスタ』、いろいろな国の人が集まり、おしゃべりしながらバーベキューで交流する食べる『だべ〜る』を始めた。

国際化協会と共催の日本語スピーチ大会も含めると、毎年5つのイベントを開催している。希望通り年間を通して国際交流の機会は増やせたのだが、近年は人手不足が悩みとか。そのため、会員やボランティアを大々的に募集中とのこと。

横浜は鶴見の生まれ。3歳から大和に移り住み、父親が外国人宅に英語を習いに行くようになり、幼少時からよく連れて

行かれた。家族ぐるみでも付き合うようになり、国際交流が当たり前の環境で育った。「国際交流の第一歩は、まずは友達になること。一緒に食べて友達になり、お互いの文化を知れば、認め合えるようになります」。『やまと国際交流パーティ』も『だべ〜る』も、まさに食を通じて仲良くなり文化を知る試みだ。

これまでで一番嬉しかったことは、『学べ〜る』で学んだ外国籍の子が、高校生になってボランティアとして戻ってきてくれたこと。「教えられる側から教える側になって戻ってきてくれたのがとてもうれしい」と語る。『学べ〜る』がきっかけで、教師を目指し高校の先生になった子もいるそうだ。外国籍の人が多い大和市中で、国際交流の架け橋として、美由紀さんたちの活動は、着実に実を結んでいる。



美由紀さんもバンブーダンスに挑戦！

2017年度やまと イベントカレンダー

いよいよ新年度。年間を通じてのイベントを計画中の方もいらっしゃるかと思いますが、なるべく関連イベントと重ならないように、あるいは連動して設定したいもの。そこで、当センター関連に限らず、大和市内の主立った年間イベントのカレンダーを作ってみました。3月29日現在でわかっている予定です。変わることもあるかと思しますので、その点はご了承のうえご活用ください。

時期	大和市民活動センター	市民活動団体	大和市・地域
4月	協働事業提案募集(～4/21) 4/26補助金・協働事業報告会	4/15第九合唱団募集説明会	
5月		5/27「RUN伴+やまと」	5/13・14大和市民まつり 5/28国際交流フェスティバル
6月		6/1中村哲医師講演会	6/25スポーツフェスタ
7月	7/1協働事業公開プレゼン 「このゆびとまれっ！」オリエン	7/23「引地川かわくだり」 夏休み学習教室「学べ〜る」	7/16阿波おどり(ぞめき大和) 7/29・30阿波おどり
8月	ボランティア体験このゆびとまれっ！ 大学生インターンシップ受け入れ		やまと食育フェア
9月		YAMATO ART100 開幕(～12月) 9/30・10/1やまと国際アートフェスタ	
10月	※共育セミナーは年数回開催予定 ※出張！ボランティア総合案内所は 年数回開催予定		全国ふるさとまつりうまいもの市 10/15渋谷よこさい 10/22やまと世界料理の屋台村
11月	11/5カックコーフェスタ (@当センターにて開催予定)	やまと子ども絵画大賞表彰式	11/4・5産業フェア・環境フェア 11/26健康都市やまとフェア
12月	年末大掃除		
1月	市民活動推進補助金募集	1/21国際オペラ協会「オペラ・第九」	消防出初式／防災展／駅伝競争大会
2月		イラストレーション「サインコン」展示会	ダンスフェスティバル 自治会交流フェスタ
3月	市民活動推進補助金プレゼン 市民活動センター移転	やまと国際交流パーティ ショートムービーコンテスト上映会	▲色網部分は、昨年度の開催実績です。 同時期に開催見込みですが未確定です。



★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★

★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★

----- <出演しました！> 録音CDが大和市民活動センターにあります。 -----

第287回 ◆3月7日放送分
山下貢治(通称:のん)

~ギターに思いを、歌に感謝をこめて~

娘さんの死が人生を変え、精神的にどん底に陥りました。そして、ギターを爪弾き、歌詞を口ずさむ無気力な生活が続きました。そんな中、曲に感情が湧き、周りの人が聞き入ってリズムを刻んでくれるのを見て感動。ギター弾き語りの方が自分をも鼓舞し、曲が、テンポが、そして歌詞の内容が、波動の様に伝わっていくのを感じました。「ボランティア活動してみよう！」大和市民活動課・大和市民活動センターに聞いてみたのが切っ掛けです。

慰問スケジュールができて、自営業との調整で悩む嬉しい悲鳴です。ギター弾き語り「のん」として慰問はスタートしたばかり。でも最近は、イントロやエンディングにアドリブを入れたり粋なフレーズを加えて、歌に、心に、人生に幅を感じてきました。「行く所行く所で、笑顔が見られる！」それがまた活動に意欲を注ぎます。スタジオでは、即興で生の弾き語り「真っ赤な太陽」を披露しました。きっとラジオの向こうで、たくさんの拍手が湧いたことと思います。

第288回 ◆3月21日放送分
柏木学園高校 短歌書道部

~卒業生、ボランティア活動を語る~

男子4名、女子3名の卒業生が、それぞれにボランティア体験を語りました。全員が顧問の濱谷先生からの勧めで始めたそうです。川掃除に参加した3人は、川掃除の大切さや季節の移り変わりを身をもって感じる貴重な体験をしました。御朱印帳作りの蛇腹折りの参加者は、地味な作業でしたが、お互いに将来の夢など話しながら作業をすることで絆を深めることができ、「自分たちの労力や努力を認めてくれる大人がいることは、これから社会に出ていく僕たちにとって大きな収穫でした」と嬉しそうに話しました。

デイサービスで3年間、話し相手・詩吟・書道吟・詩の朗読に携わった志田君は、お年寄りとともに「高校3年生」を歌ったとき、歌いながら感動して涙をながしていたことが一番印象に残っていると語り、番組でも1番は1人で、2,3番は7人で熱唱。デイサービススタッフのお年寄への気遣いや対応も参考となり、同居中の体が不自由な祖母をサポートする機会も増えたそうです。最後に、デイサービスの様子を詠った短歌も朗々と披露してくれました。

4月の
出演

第289回 ◆4月4日放送 大和地区日中友好協会
中国語教室、太極拳教室、春節の集いなど、民間レベルでの日中文化交流を行っています。

第290回 ◆4月18日放送 Run伴+やまと実行委員会
認知症になっても安心して暮らせる町実現のために、大和駅をゴールのランニングイベントを開催します。

※FMやまとは、ネットにつながったPCなら、世界中どこでも聞けます。→FMやまとホームページの「ネットラジオ」をクリック！

★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★やまとっこ☆みつた★



◆数年前の台風で枝が折れてしまった桜。ひこばえからやっと数輪の花を咲かせた昨年は、生きる力に感動した。今年はどうかしら？と見に行ったところ、商工会議所の解体工事のため、切られてしまっていた。残念！石川

◆Lee Ritenourがシリウスでコンサートを行った。10何年ぶりだろうかりーさんに会うのは、おじいさんになったね。お互いにね！いつの間にか昔に戻っていた。最初はどうかと思っただけよかったよりーさん。 関根

◆七福神の「福祿寿」と「寿老人」。元々は南星の神で同一人物だったとか。タイの福祿寿は、各々福・祿・寿の仙人が立った3人セットで「ホックロックシュー」と呼んでいた。何だか福祿寿と聞こえる…。 望月

◆高校生が巣立って行きました。その中に高校3年間地道にボランティア活動に参加していたSくんが、活動を通して自分の進路を見つけ、人に優しくなれたことを、FMやまとに生出演し語ってくれました。 櫻井貞代

◆防災用備蓄の水(ペットボトル)と一緒に砂糖と塩を置いておくとうまいそうです。水1リットルに対して砂糖大きじ4、塩小さじ1/2の分量を小さい袋に入れておきます。水に溶かして飲み、脱水を防ぎます。 中山

◆3月は南へ西へと長距離移動し、充実した時間を過ごせたが最後になってダウンした。近所の桜も咲き始め、新年度もスタート。新たな気分か？と思うが、身体の劣化も考慮に入れなければならなくなった。 櫻井み

◆異動のため3月末で市民活動課を離れます。センタースタッフの皆さん、お世話になったすべての方に「4年間、ありがとうございました！」。今度は休日に、ふらっとセンターに立ち寄ります。 市民活動課/椎木

◆藤野芸術の家で開かれた地域通貨カンファレンスに参加。なかなか盛況で、集まった地域通貨の大半が“3.11”以降に生まれたもの。第二世代の地域通貨が確実に育っていることを実感できたのは大きな収穫でした。 徳留

大和市民活動センターは「大和市新しい公共を創造する市民活動推進条例」に基づいて設置されています。

「あの手 この手」第117号 発行日：2017年4月10日

発行：大和市民活動センター 拠点やまと

大和市民活動センター <開館: 月~土 9:00~18:00>
〒242-0021 大和市中心 1-5-1 (大和駅南口より徒歩2分)
※祝日も9:00~18:00で開館しています。

TEL:046-260-2586 FAX:046-205-5788
E-MAIL: yamato@ar.wakwak.com
URL: http://www.kyodounokiyoten.com/